

春先の蜂群の衛生管理を徹底しましょう

梅の花も咲きはじめ、ミツバチが活動を始める時期になりました。春の本格的な活動時期に向けて、衛生管理の徹底をお願いします。

◎疾病対策

腐蛆病、ダニに対する予防対策として、投薬法があります。

アメリカ腐蛆病予防薬として、タイラン水溶散が新たに承認されました。

適切に医薬品を使用して病気を予防しましょう。



現在、ミツバチに使用できる動物用医薬品

薬剤名 (主成分)	疾病名	使用期間	使用禁止期間
タイラン水溶散 (タイロシン)	アメリカ腐蛆病	週1回を 3週間	投与中・投与後28日間は、食用のハチミツ等を採取することができない。
みつばち用アピテン (ミロサマイシン)		1週間	投与中・投与後14日間は、食用のハチミツ等を採取することができない。
日農アピスタン (フルバリネート)	バロア病	6週間 以内	食用のハチミツ等を採取している期間は使用できない。
アピバール (アミトラズ)			

★動物用医薬品を使用する際の注意★

ハチミツは直接人の口に入る食品です。ハチミツ中に動物用医薬品が含まれないよう使用説明書を確認し、使用禁止期間、使用上の注意を守ってご使用下さい。

また、医薬品を使用したら使用記録の帳簿をつけて保管しましょう。

【帳簿の記載項目一覧】

- ①使用年月日 ②使用場所 ③医薬品の名称 ④対象群数・管理番号
⑤用法・用量 ⑥出荷可能年月日

◎衛生管理

アメリカ腐蛆病の原因菌 (*Paenibacillus larvae*) は、芽胞を形成する細菌です。通常の細菌に比べ、熱・乾燥・消毒薬に対する強い抵抗性を示すため、使用器具等は以下の方法により消毒を行います。

- ①火炎消毒: 水洗→乾燥後、ガスバーナー等で火炎
- ②消毒薬による消毒: グルタルアルデヒド 1%溶液に20分浸漬

★消毒を実施する際の注意★

- ・消毒薬は、蜜蝋等の汚れ(有機物)を取り除いてから使用してください。
- ・消毒薬は、各商品の使用方法に則って使用して下さい。
- ・消毒後は、水洗を十分に行ってください。

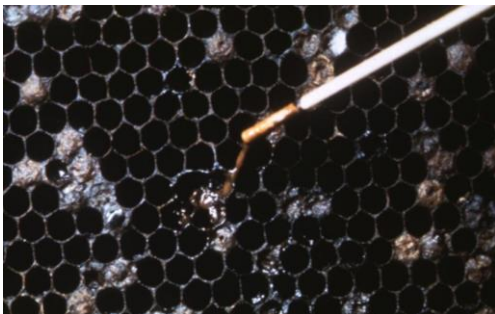
◎平成29年度腐蛆病発生状況

今年度、県内で3年ぶりに腐蛆病の発生がありました。

発生日	発生場所	発生戸数	発生群数
7月3日	都留市	1戸	5群

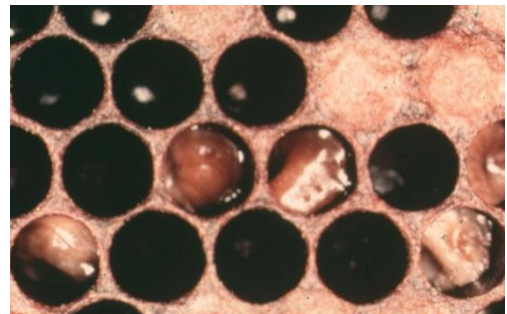
◎腐蛆病により死亡した蜂児

アメリカ腐蛆病



粘着性があり、糸を引く

ヨーロッパ腐蛆病



粘着性はなく、水っぽい

※ミツバチに異変等があれば、当所まで御連絡ください。

山梨県西部家畜保健衛生所

韮崎市本町三丁目5-24

TEL:0551-22-0771

FAX:0551-22-6728